

第3回 総合分析実験センターセミナー

マイクロアレイ最新技術の御紹介



【日時】：平成25年12月19日(木) 16時～
【場所】：臨床研究棟 2階 2260室 セミナー室
【演者】：アフィメト릭ス・ジャパン株式会社
技術サポート部 部長 張 博文



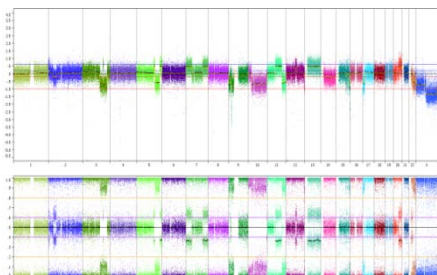
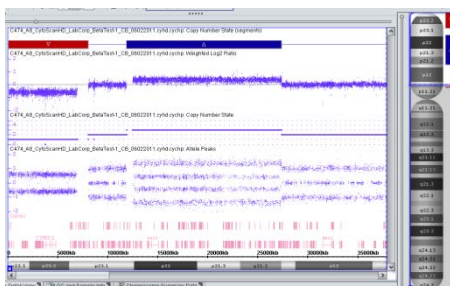
＜CytoScan/OncoScan Array/Human Transcriptome Arrayのご紹介＞

アフィメト릭スのCytogenetic Array CytoScan solutionは、細胞遺伝学の研究において重要な染色体構造異常の検出と解析を、高い信頼性を持って実現可能にします。CytoScan HDアレイは、総数260万個を超える染色体コピー数解析用マーカーを搭載しており、うち約75万個は、99%を上回る精度で遺伝子型を完全に同定できるSNPです。また、OncoScan FFPE Kitは、固形がんの特化したコピー数解析用製品です。150bp以上のDNAであれば解析可能で、Input DNAの量も80ng以上あれば使用可能です。コピー数変化は遺伝子発現量に大きく影響するため、検証することも必要で更に選択的スプライシングが関わっているかどうかを確認することは、新たな発見に繋がります。Human Transcriptome Arrayはnon coding probeも含み、最も包括的なトランスクリプトームの探索を可能にしました。

本セミナーではコピー数解析製品として、CytoScanとOncoScanを、遺伝子発現と選択的スプライシング解析製品としてHuman Transcriptome Arrayを紹介させていただきます。

【内容】：

1. 染色体検査の現状とアレイ(Gene chip)の原理と染色体検査
2. CytoScan HDアレイとChromosome Analysis Softwareの紹介
3. CytoScan HDアレイ使用例 (血液腫瘍)
4. OncoScanアレイとAffymetrix Nexusの紹介
5. OncoScanアレイの使用例 (固形癌FFPE検体)
6. Human Transcriptome Arrayの紹介



メーカー連絡先
アフィメト릭ス・ジャパン株式会社
担当 大河原 徹也
TEL03-6430-4020

総合分析実験センター連絡先
担当 森 加奈恵
内線 2404(PHS 2660)